



平成 29 年 3 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社ヒマラヤ  
 代 表 者 名 代表取締役社長 後藤 達也  
 (コード番号 7514 東証・名証第1部)  
 問 合 せ 先 取締役管理本部長 大野 輝文  
 (TEL 058 - 271 - 6622 (代表))

**平成 29 年 8 月期第 2 四半期業績予想と実績値との差異  
 および通期業績予想の修正に関するお知らせ**

平成 28 年 9 月 28 日に「平成 28 年 8 月期決算短信[日本基準] (連結)」の中で公表いたしました平成 29 年 8 月期の第 2 四半期累計期間 (平成 28 年 9 月 1 日 ~ 平成 29 年 2 月 28 日) の業績予想数値と本日公表の実績値において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当第 2 四半期累計期間の業績を踏まえ、平成 29 年 8 月期通期 (平成 28 年 9 月 1 日 ~ 平成 29 年 8 月 31 日) の業績予想数値につきましても修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値と実績値との差異

(1) 平成 29 年 8 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想数値と実績値との差異  
 (平成 28 年 9 月 1 日 ~ 平成 29 年 2 月 28 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 36,100	百万円 120	百万円 150	百万円 20	円 銭 1.62
実績値 (B)	35,557	347	284	287	23.31
増減額 (B - A)	542	467	434	307	
増減率 (%)	1.5				
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 8 月期第 2 四半期)	34,210	309	273	388	31.57

(2) 平成 29 年 8 月期第 2 四半期 (累計) 個別業績予想数値と実績値との差異  
 (平成 28 年 9 月 1 日 ~ 平成 29 年 2 月 28 日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 32,600	百万円 320	百万円 190	円 銭 15.42
実績値 (B)	32,264	68	67	5.50
増減額 (B - A)	335	388	257	
増減率 (%)	1.0			
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 8 月期第 2 四半期)	30,708	15	124	10.13

## 2. 通期業績予想の修正

(1) 平成29年8月期通期連結業績予想数値の修正

(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 73,500	百万円 1,170	百万円 1,220	百万円 550	円 銭 44.64
今回修正予想(B)	71,900	583	670	160	12.99
増減額(B-A)	1,600	587	550	390	
増減率(%)	2.2	50.2	45.1	70.9	
(ご参考)前期実績 (平成28年8月期)	72,056	983	1,063	499	40.55

(2) 平成29年8月期通期個別業績予想数値の修正

(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 65,700	百万円 1,330	百万円 700	円 銭 56.82
今回修正予想(B)	64,500	870	400	32.47
増減額(B-A)	1,200	460	300	
増減率(%)	1.8	34.6	42.9	
(ご参考)前期実績 (平成28年8月期)	64,556	1,434	1,055	85.68

## 3. 差異および修正の理由

(業績予想数値と実績値との差異)

1月上旬までの暖冬・少雪の影響により、ウインタースポーツ、冬物ウエア、雑貨全般の販売が不振となったことから、売上高は予想を下回り、さらに在庫消化のための値下げロスの影響が重なり、売上総利益率が前年同期に比べ1.8ポイント低下、計画比では2.2ポイント低下したことにより、売上総利益も大きく減少しました。

このような状況下、販売費及び一般管理費全般について抑制を実施し、販管費率が前年同期に比べ1.7ポイント低下、計画比では0.8ポイント低下しましたが、売上総利益の減少を補うまでには至らず、期初に発表した業績予想を下回りました。

(通期業績予想の修正)

連結、個別ともに、売上総利益率は上期に行為を行ったことにより下期においては回復することを見込んでおりますが、第2四半期累計期間の業績および、株式会社ヒマラヤにて第2四半期会計期間に実施した期初計画外の岡崎店、草津店、ゴルフ草津店の退店の影響により、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が、期初に発表した業績予想を下回る見込みです。

上記の予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上